

パンクチュア 合衆国の陰謀 (2011)

PUNCTURE

メディア 映画

ジャンル サスペンス

製作国 アメリカ

時間 100分

公開情報 劇場未公開

【解説】

「キャプテン・アメリカ ザ・ファースト・アベンジャー」のクリス・エヴァンスが型破りの弁護士を演じた、実話を元にした法廷サスペンス。監督・製作は「バーナード・アンド・ドリス」で製作総指揮を務めたアダム・カッセンとマーク・カッセン。巨大医療メーカーのスキャンダルに、たったひとりで立ち向かう弁護士に勝ち目はあるのか？

救急看護師のヴィッキーは仕事中に誤って自分に注射針を刺し、エイズに感染してしまう。彼女の知人が新しい安全注射器を開発したが、病院はその採用を検討しないどころか注射器を見ようもしない。病院に新型注射器を使うようにしてほしいヴィッキーは、若き弁護士マイクに調査を依頼。マイクは優秀な弁護士だったが、ドラッグにのめり込んでいた。彼は調査を進めるうち、医療機器メーカーによる巨大な陰謀に巻き込まれていくのだった。

【クレジット】

監督	アダム・カッセン	Adam Kassen
	マーク・カッセン	Mark Kassen
製作	アダム・カッセン	Adam Kassen
	マーク・カッセン	Mark Kassen
原案	エラ・ゼア	Ela Thier
	ポール・ダンツィガー	Paul Danziger
脚本	クリス・ロパタ	Chris Lopata
撮影	ヘルグ・ジェルール	Helge Gerull
編集	チップ・スミス	Chip Smith
出演	クリス・エヴァンス	Chris Evans
	マーク・カッセン	Mark Kassen
	ブレット・カレン	Brett Cullen
	マーシャル・ベル	Marshall Bell
	マイケル・ビーン	Michael Biehn
	ジェシー・L・マーティン	Jesse L. Martin
	ロクサーナ・ホープ	Roxanna Hope
	テス・パーカー	Tess Parker
	ケイト・バートン	Kate Burton
	ヴィネッサ・ショウ	Vinessa Shaw